



# Flash News

〈フラッシュニュース〉

三重大学

第12号

## 目次

- 亀山市・関町と相互友好協力協定を締結
- 地域連携推進協議会が開催される
- 就業規則等の説明会が開催される
- 中期目標・中期計画（素案）の修正について
- 連合大学センターの設立準備状況について

- 工学部・生物資源学部合同で「21世紀COEプログラム検討会」が開催される
- 共通教育ワークショップ「新しい英語教育プログラムに向けて」が開催される
- 「青少年のための科学の祭典」三重大学大会が開催される
- 新・人文学部長が選出される

## お知らせ

- ・ 総合情報処理センターより
- ・ 総務部総務課より

## 亀山市・関町と相互友好協力協定を締結



田中亮太市長

清水孝哉町長

矢谷隆一学長

三重大学は、尾鷲市、上野市、四日市市に引き続き、亀山市・関町と文化・教育・学術などのさまざまな分野において連携を深めていくため、1月27日に相互友好協力協定を締結しました。調印式は矢谷隆一・本学学長、田中亮太・亀山市長、清水孝哉・関町長および関係者の出席のもと、三翠会館で行われました。これまで、個々のレベルでは相互のつながりがありましたが、今後は組織としての連携体制を整えることにより、総合的な見地で更なる地域連携の強化と地域の活性化がなされるよう、それぞれの期待が述べられました。

## 地域連携推進協議会が開催される

本学では、平成15年度から文部科学省で採択された地域貢献特別支援事業(<http://www.mie-u.ac.jp/home/dhikkouken/>)を実施し、その進捗状況の報告と地域連携に関する意見・情報交換のため、地域連携推進協議会(会長：菅原庸・副学長、副会長：飯塚厚・三重県総合企画局長)が、1月23日に開催されました。出席者は、三重大学地域連携推進室構成員と三重県総合企画局長・総括推進監・推進監・特別顧問および三重大学と相互協力協定を締結している尾鷲市・上野市・四日市市の関係者等で、地域連携について活発な意見交換が行われました。また、1月30日に、東海・北陸地区地域貢献シンポジウムが金沢市にて開催され、三重大学の地域貢献特別支援事業について、菅原副学長が報告しました。

## 就業規則等の説明会が開催される

「国立大学法人三重大学」の就業規則等は、就業規則検討委員会(委員長：菅原庸・副学長)で検討され、その素案が12月の評議会で報告されると同時に学内ホームページにも掲載されています。1月26日には、三翠ホールにて学内説明会が実施され、検討委員会委員3名から、人事制度の変遷、就業規則作成手続、就業規則全般について説明がありました。また、1月28日に教育学部附属学校園で、2月3日に医学部附属病院で、2月10日に生物資源学部でそれぞれ説明会が開催されました。いずれも、出席者から積極的な質問・要望等が多数寄せられました。



## 中期目標・中期計画（素案）の修正について

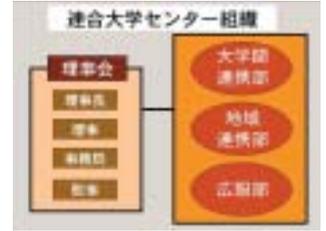
1月28日付けで、国立大学法人評価委員会から文部科学大臣に対して中期目標・中期計画（素案）の修正についての意見が提出されました。それによると、文部科学大臣が修正を求める事項は、①国立大学法人法等の法律改正を要する事項などの記述、②財政上の観点から修正の必要がある記述、③法令違反又は社会通念上著しく妥当性を欠くと認められる記述の3点であり、これを受けて本学が提出した素案の中では、附属病院の再開発計画に関する記述について、②の理由により修正が求められました。また、各大学において自主的に素案の見直しを行うべき観点として、①全体の整合性確保の観点、②各大学の個性伸張の観点、③具体性の向上の観点(数値目標など)が指摘されています。本学では、4月までに制度設計策定会議(議長：豊田長康・学長補佐)が中心となって素案の修正案を検討する予定にしています。また、年度計画の様式が文部科学省から届いた時に直ちに対応できるように、各部局において年度計画を準備して頂くようお願いをしています。

## 連合大学センターの設立準備状況について



藤原和好・前学長補佐

連合大学センター設立準備委員会（副委員長：藤原和好・前学長補佐）は、平成17年4月のセンター設立を目指して検討を続けています。16年度は、知事・学長会議の開催、大学間連携（単位互換、研究交流、授業交流、学生交流など）のための代表者会議の開催、「三重の歴史、文化、自然、産業」研究会の設置（ビデオシリーズものを作成）、NPO法人としての定款の作成と認可の申請などを予定しています。



## 工学部・生物資源学部合同で「21世紀COEプログラム検討会」が開催される

1月22日、21世紀COEプログラムの応募に向けての検討会が工学部大会議室で3時間にわたって開催されました。まず生物資源学部から3件の、次いで工学部から8件の提案プロジェクトについてそれぞれ10分ずつプレゼンテーションが行われました。参加者は菅原副学長、豊田・畑中両学長補佐をはじめ、鎮西医学部長・川西評議員、小畑生物資源学部長・天野評議員、加藤工学部長・森野評議員・平松評議員、工学部と生物資源学部の教官、等々の80名と盛況でした。プレゼンテーションに引き続いて行われた検討会では、応募戦略について大変活発に意見が交換されました。これを参考に、「革新的学術の開拓」へ向けたテーマの絞り込みが行われます。なお、今後も学部を超えた検討会の開催を望む声が多く出されました。

## 共通教育ワークショップ「新しい英語教育プログラムに向けて」が開催される



永井典子  
茨城大学教授



2月4日、共通教育機構（機構長：上野達彦副学長）は総合研究棟Ⅱメディアホールにて標記のワークショップを開催しました。まず、永井典子教授（茨城大学大学教育開発センター副センター長）による講演「英語総合プログラム：茨城大学の実践」があり、習熟度別クラスによる実践的英語教育の試みが報告されました。

続いて、三重大学側から共通教育改革プランと共にTOEICを利用した新しい英語教育プログラムの構想が紹介され、これに対して永井教授より有意義なアドバイスをいただきました。また、フロアからも多くの質問が出され、関心の高さが窺われました。

## 「青少年のための科学の祭典」三重大学大会が開催される

1月31日～2月1日の2日間、本学講堂において標記の大会（実行委員長：西岡正泰・教育学部教授）が開催されました。この祭典は、子どもたちの理科離れをくい止めようと、科学技術庁が11年前から始めたもので、三重県では2000年から開催されています。この大会は、本年度の文部科学省「地域貢献特別支援事業」の一環として行われ、2日間で2014名の入場者がありました。参加した子どもたちは、本学教職員・学生や小中高校の教諭らが設けた30のブースで科学の実験や工作を体験し、科学の面白さを実感している様子でした (<http://www.mie-u.ac.jp/home/chikikouken/>)。



## 新・人文学部長が選出される

人文学部では、2月10日に学部長選挙が行われ、新・人文学部長に新任の井口靖教授が選出されました。任期は、4月1日から2年間です。

## お知らせ

### 総合情報処理センターより ウィルスチェックソフトの無料提供サービスが開始されました。

三重大学内ではコンピュータウィルスによる被害がほとんど毎週のように発生しています。感染に気づかずに加害者となっていることもよくあります。現状のウィルスの被害／加害を防ぐには三重大学内の全てのパソコンにウィルスチェックソフトを搭載する必要があります。総合情報処理センター（センター長：古橋武・工学部教授）では最も事態の深刻なWindowsパソコンにつきウィルスチェックソフトの無料提供サービスを始めました。以下のWebページから利用登録をして、ソフトをダウンロードして下さい。ウィルスからの被害を最小限に抑えるには皆さん一人一人の協力が不可欠です。（ウィルスチェックソフトウェア提供サービス <http://www.cc.mie-u.ac.jp/cc/sitelicence/savce.html>）

### 総務部総務課より 本学の各部局で発行されている広報誌をとりまとめました。

部局	広報誌名
人文学部	三重大学人文学部大学院人文社会科学研究所編纂、三重大学大学院人文社会科学研究所地域交流誌、TRIO三重の文化・社会・自然、三重大学人文学部公開説明会
教育学部	三重大学教育学部・大学院教育学研究科編纂、三重大学大学院教育学研究科（修士課程）案内、三重大学教育学部
教育研究部	小学校 三重大学教育学部附属小学校要覧 中学校 三重大学教育学部附属中学校要覧
教育研究部	三重大学教育学部附属長瀬中学校要覧
附属	三重大学教育学部附属保良園要覧

部局	広報誌名
医学部	三重大学医学部・医学部附属病院編纂、三重大学医学部NEWS、病院ニュース、みえだい、看護誌、勤務録等集あんない、外来受診のご案内、入院のご案内、診療科・担当医のご案内
工学部	三重大学工学部・大学院工学研究科編纂、三重大学工学部案内(Guidebook)、Gate to Graduate School of Engineering Mie University、夢を叶えるために【就職活動支援ブック】
生物資源学部	三重大学生物資源学部・大学院生物資源学研究所編纂、三重大学生物資源学部2003、夢を叶えるために【就職活動支援ブック】、Scholarships, Fellowships and Research Stipends Funding Institutions in Japan、外国人留学生入学・研究者滞在案内、外国人留学生入学指南、三重大学生物資源学部紀伊、高齢生命地域フィールドサイエンスセンター

部局	広報誌名
附属図書館	学情
地域共同	地域共同研究センターニュース
留学生センター	三重大学留学生センター、留学生センターニュース
総務部	三重大学総合情報処理センター広報
共通教育	共通教育通信、大学教育研究～三重大学授業研究交流誌～
経産部	三重大学報、学報、ウェーブ三重大、フラッシュニュース
学務部	学園だより、三重大学紹介、三重大学案内

[注] お問い合わせは、各部局まで

## 投稿のお願い

各種事項（法人化問題、地域連携、国際交流、学内事業等）に関するフレッシュなニュースの提供をお待ちしております。畑中重光 (hatanaka@archmie-u.ac.jp) または井上真理子 (mariko\_i@abmie-u.ac.jp) まで、場合によっては、取材に向きます。（フラッシュニュースのバックナンバーは、三重大学ホームページでご覧いただけます。）